

プログラム

7月19日（金）

12:30～13:30 世話人会

13:40～13:45 開会の辞、当番世話人挨拶

日本医科大学武蔵小杉病院耳鼻咽喉科 松根 彰志

13:45～14:30 ミニシンポジウム1「マクロライドと慢性気道炎症（1）」

座長：池田 勝久（順天堂大学耳鼻咽喉科）

吾妻安良太（日本医科大学呼吸器内科）

①「鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎の細分類と免疫学的背景」

順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座

池田 勝久、塩沢 晃人、小野 倫嗣、楠 威志、村田 潤子

②「喘息合併慢性副鼻腔炎に対するクラリスロマイシンの有効性」

東京女子医科大学耳鼻咽喉科

野中 学、瀬尾友佳子、吉原 俊雄

③「慢性副鼻腔炎鼻茸由来培養上皮細胞の炎症性サイトカイン産生とCAM,EM900による抑制効果」

¹⁾ 日本医科大学武蔵小杉病院耳鼻咽喉科、²⁾ 日本医科大学付属病院耳鼻咽喉科、³⁾ 北里大学北里生命科学研究所

若山 望¹⁾、松根 彰志¹⁾、関根 久遠¹⁾、山口 智¹⁾、大久保公裕²⁾、

砂塚 敏明³⁾、大村 智³⁾

14:30～16:10 シンポジウム1

「マクロライドの粘膜構築細胞、浸潤細胞への作用機転」

座長：清水 猛史（滋賀医科大学耳鼻咽喉科）

慶長 直人（公益財団法人結核予防会結核研究所生体防御）

①「好中球性炎症とマクロライド」

大分大学呼吸器・感染症内科 門田 淳一

②「マクロファージ」

北里大学北里生命科学研究所 赤川 清子

③「上皮細胞への作用」

杏林大学呼吸器内科 滝澤 始

④「腺、杯細胞等分泌機能」

三重大大学耳鼻咽喉・頭頸部外科 竹内 万彦

16:10～16:20 休 憩

16:20～17:20 20周年記念講演

座長：工藤 翔二（複十字病院院長）

「耳鼻咽喉科におけるマクロライド療法の歩み」

昭和大学医学部耳鼻咽喉科学講座 洲崎 春海

17:20～18:20 Focus on the topic

座長：菅 守隆（済生会熊本病院呼吸器センター・予防医療センター）

後藤 元（杏林大学内科学）

①「慢性副鼻腔炎のマクロライド療法とチオレドキシン」 昭和大学耳鼻咽喉科 古田 厚子

②「マクロライドと quorum sensing」 東邦大学微生物学 舘田 一博

③「新規マクロライド誘導体の経緯と EM 900」 北里大学北里生命科学研究所 砂塚 敏明

18:30～ 懇親会

7月20日(土)

9:00～9:45 ミニシンポジウム2「マクロライドと慢性気道炎症(2)」

座長：三笠 桂一(奈良県立医科大学感染症センター)

金井 憲一(昭和大学藤が丘病院耳鼻咽喉科)

④「*Mycobacterium avium* complex 症におけるエリスロマイシン単独治療の効果の検討」

¹⁾ 大分大学医学部総合内科学第二講座、²⁾ 天心堂へつぎ病院呼吸器内科臨床研究室、

³⁾ 結核予防会複十字病院呼吸器内科、⁴⁾ 国立病院機構東京病院呼吸器センター、

⁵⁾ 国立病院機構宮崎東病院呼吸器内科、⁶⁾ 宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野、

⁷⁾ 聖ルカ・ライフサイエンス研究所

小宮 幸作¹⁾、倉島 篤行³⁾、永井 英明⁴⁾、伊井 敏彦⁵⁾、松元 信弘⁶⁾、

石井 寛¹⁾、森本 耕三³⁾、高橋 理⁷⁾、工藤 翔二³⁾、門田 淳一¹⁾

⑤「慢性副鼻腔炎に対する併用保存的治療の効果」

太田総合病院耳鼻咽喉科

飯村 慈朗、加藤 雄仁、宇野 匡祐、渡邊 統星、太田 史一

⑥「喫煙暴露モデルマウスにおけるクラリスロマイシンの抗炎症作用に関する検討」

杏林大学医学部付属病院呼吸器内科

中村 益夫、和田 裕雄、本多紘二郎、乾 俊哉、中本啓太郎、檜垣 学、渡辺 雅人、

横山 琢磨、皿谷 健、倉井 大輔、石井 晴之、滝澤 始、後藤 元

9:45～11:45 シンポジウム2

「マクロライド新作用研究この10年―疾病治療への貢献と今後の展開―」

座長：黒野 祐一(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科先進治療科学専攻感覚器病学聴覚頭頸部疾患学)

玉置 淳(東京女子医科大学呼吸器内科)

①「COPDとマクロライド」

東北大学先進感染症予防学 山谷 睦雄

②「肺炎治療におけるマクロライド系抗菌薬の役割」

長崎大学病院検査部 柳原 克紀

③「インフルエンザとマクロライド」

九州保健福祉大学薬学部臨床生化学講座 佐藤 圭創

④「粘膜アジュバントとしてのクラリスロマイシンの臨床評価の検討」

徳島大学疾患酵素学研究センター 木戸 博

⑤「中耳・耳管の慢性炎症に対するマクロライド少量長期投与の効果」

長崎大学耳鼻咽喉科 高橋 晴雄

11 : 45 ~ 12 : 30 海外招請講演

座長：間島 雄一（三重大学名誉教授）

「Recent Understanding of Role of Macrolides in Rhinosinusitis」

Yonsei Univ. Chang-Hoon Kim, MD

12 : 30 ~ 13 : 30 昼休憩

13 : 30 ~ 13 : 40 奨励賞表彰式

13 : 40 ~ 14 : 40 特別講演

座長：松根 彰志（日本医科大学耳鼻咽喉科）

「したたかな細菌に対するマクロライドの挑戦」

和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科 山中 昇

14 : 40 ~ 15 : 40 ミニシンポジウム3「マクロライドの作用メカニズム」

座長：浅野 和仁（昭和大生理学）

廣瀬 友靖（北里大学北里生命科学研究所）

⑦「LPS 処置の有無による B-リンパ芽球腫細胞の translatoome へ与える CAM の影響」

¹⁾城西国際大学薬学部、²⁾武蔵野大学薬学部

中新田貴伯¹⁾、懸川 友人¹⁾、大室 弘美²⁾

⑧「マクロライド剤の血管新生抑制作用に対する検討」

九州保健福祉大学薬学部臨床生化学講座

伊藤 優哉、中村 聡志、新屋 智寛、佐藤 圭創

⑨「クラリスロマイシンは抗炎症性の CD11b+Gr-1+ 細胞を誘導し、LPS 腹腔内投与ショックモデルの予後を改善させる」

¹⁾慶應義塾大学医学部呼吸器内科、²⁾慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室、

³⁾慶應義塾大学医学部感染制御センター

南宮 湖¹⁾、石井 誠¹⁾、藤猪 英樹²⁾、浅見 貴弘¹⁾、八木 一馬¹⁾、斉藤 史武¹⁾、
田坂 定智¹⁾、小安 重夫²⁾、長谷川直樹³⁾、別役 智子¹⁾

⑩「マクロライド新規誘導体 EM900 のブレオマイシン肺線維症と転写抑制因子 YB-1 に対する効果の検討」

¹⁾ 日本医科大学武蔵小杉病院呼吸器内科、²⁾ 日本医科大学呼吸器内科分野、

³⁾ 北里大学北里生命科学研究所

臼杵 二郎^{1)、2)}、林 宏紀²⁾、松田久仁子²⁾、弦間 昭彦²⁾、吾妻安良太²⁾、

砂塚 敏明³⁾、大村 智³⁾

15 : 40 ～ 閉会の辞

緊急提言

高山 喜好（エスビー健康研究所）

次回当番世話人挨拶
